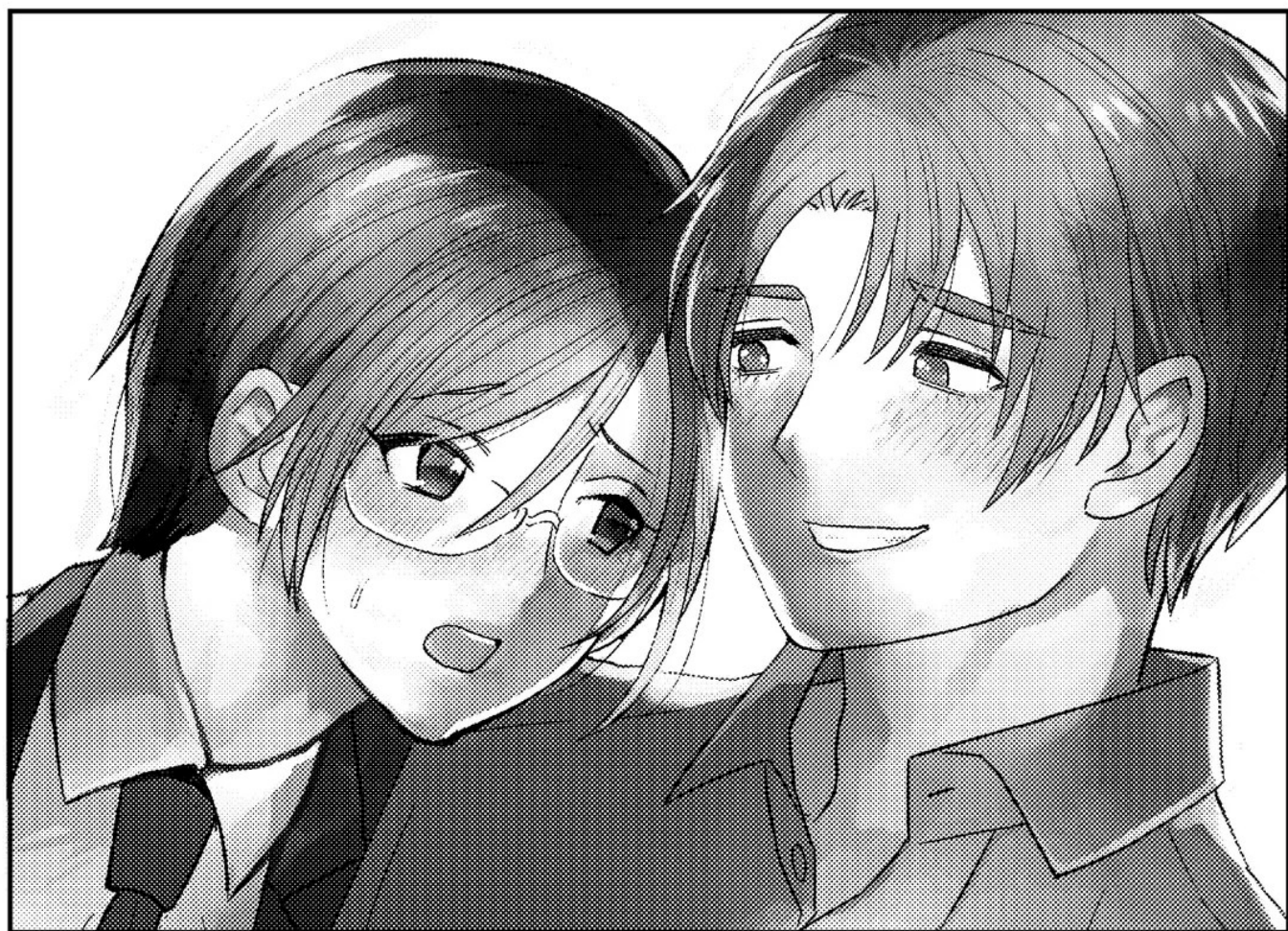


Original BL Comic Presented by Kuromame

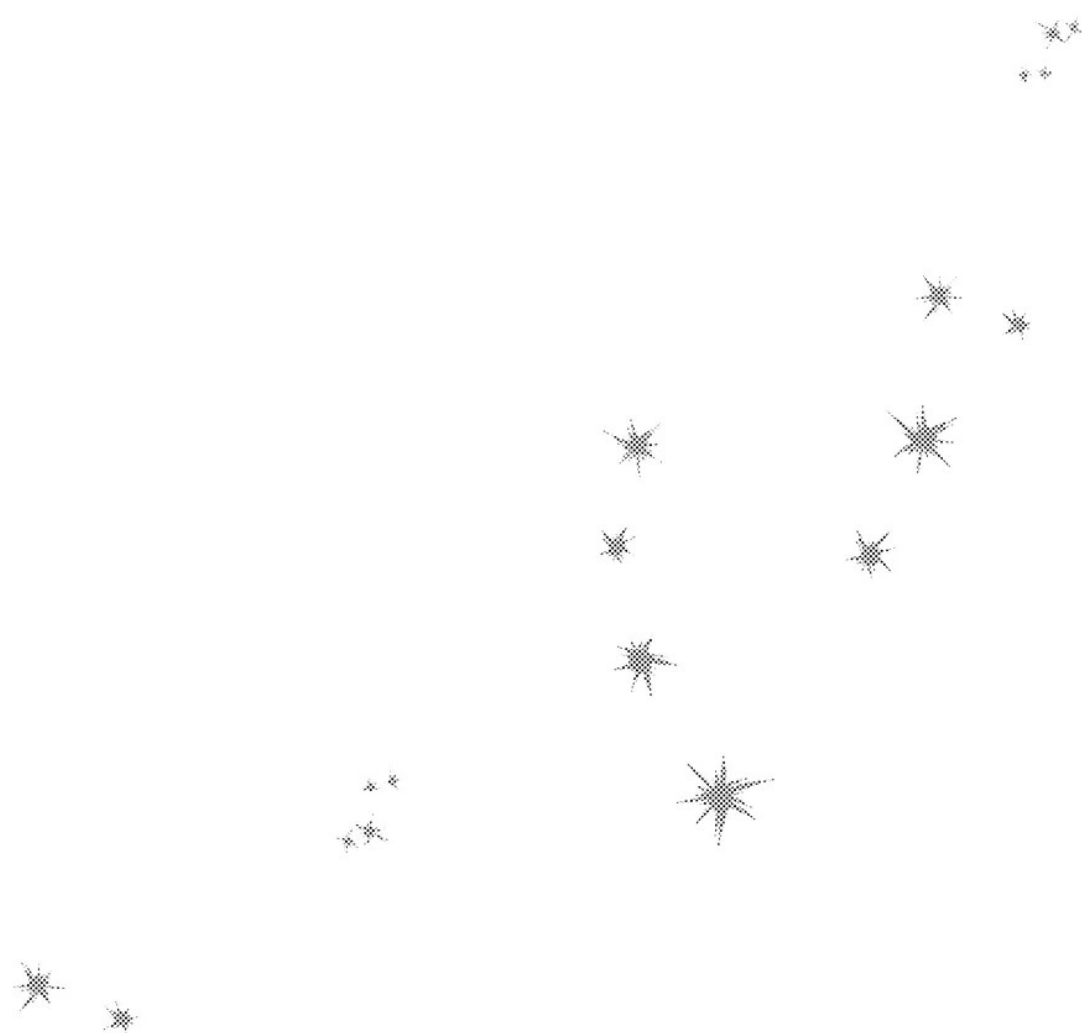
黒豆

もういちど
そい
手をのぞく

adult only
R18



もう
いちど
その
手を。



お前なんか
嫌いだ!!

本当は好きでもなんでも
なかったんだからな!!

あの時——

もう少し
食い下がってれば――

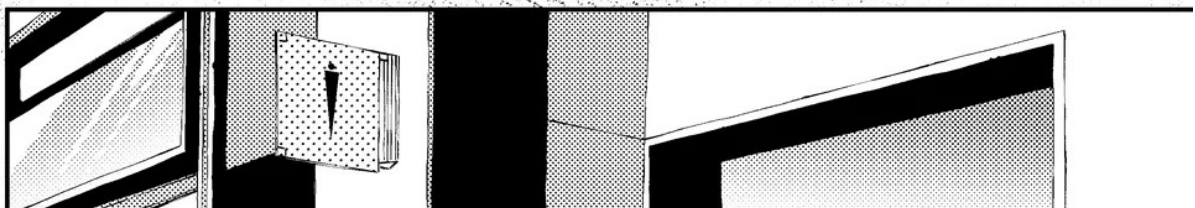
その出来事は
今も俺の心の中で
ささくれになっている

信彦さんって――

はっ









今日女の子のほとんど
信彦さん狙いですよお



悪い俺この後抜けるわ

えっ!



ん

飲み代

二件目
行きましょーよお



あ!...





え

むつみ—？

のび…
ひい……





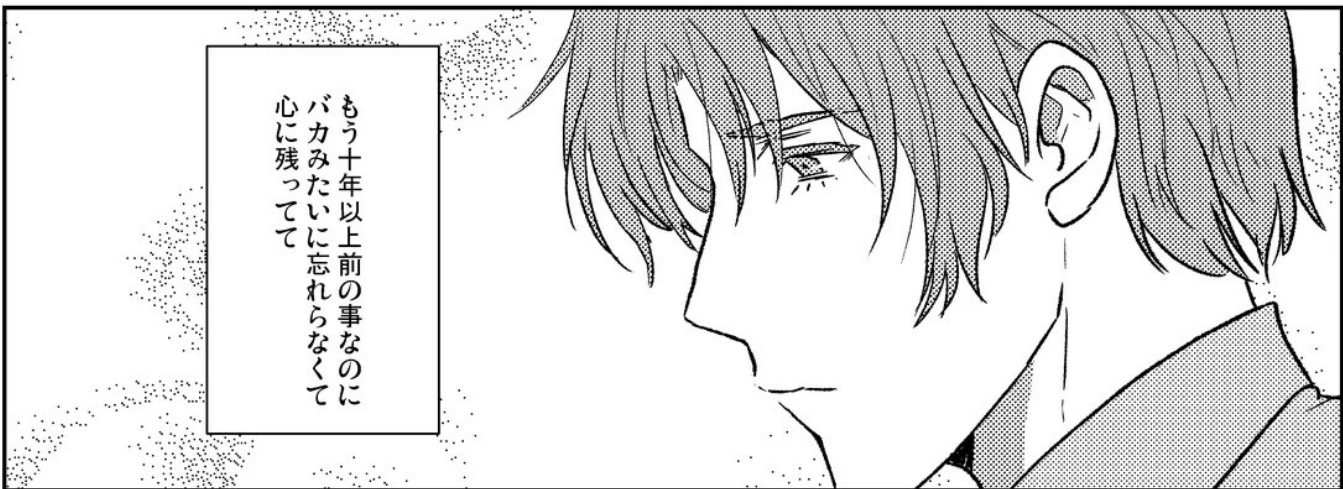








睦美と別れてから
誰の事も好きになれずに
ここまでできてしまった



もう十年以上前の事なのに
バカみたいに忘れなくて
心に残ってて



だけどコイツは
普通に女と付き合って
普通に生活してたんだな



俺だけ
忘れられずに……



こんなやつ
いっそ思い出ごと
めちゃくちやにしたら

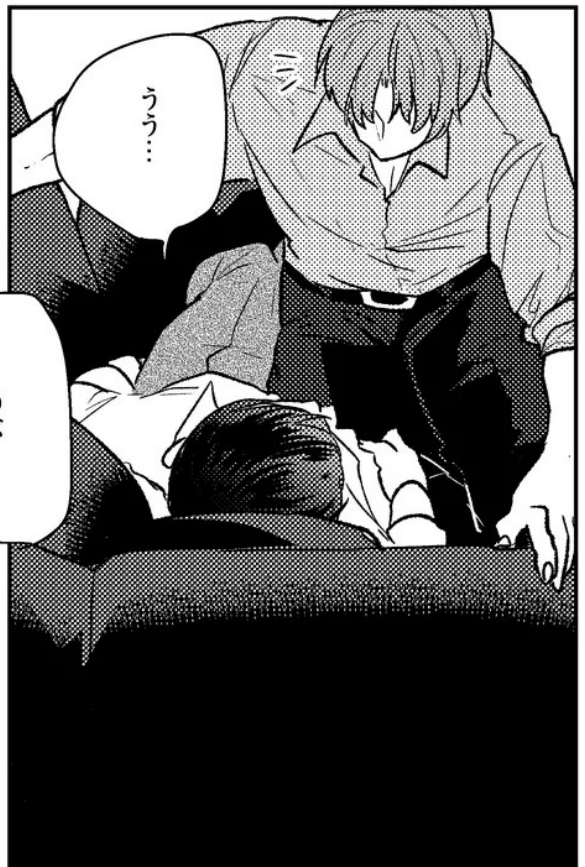
何もかも
忘れられるだろうか――



あ…れ…？



信彦…？









なんでもういっ
ていいわすの!!

こっちからだよ
席が隣だからって
言いかけてるよ

性格が真反対で
最初はよくケンカした



信彦は思った事を
すぐ口に出して、裏表がなくて

今までのこの

クマッタンでいい...
オレもって替えた!

大きな声で
言うんだよ!



でも
いつのまにか

その素直で
強引な所が
心地よくなって



僕たちは
とても親しくなっていた

ねー
今日も家
行っている?

いいけど
その前に本屋に
付き合ってよ

いーよ!
あ!オレもジャンプ買お





一緒にいるだけで
楽しくて

僕は沢山の時間を
共有した



くだらない話で
何時間も笑って
いられること

買い食い
が
楽しいこと

信彦は
僕が知らないことを
沢山教えてくれた

三のやー
香巻おにいーんだよ

寄っ
道
しるいの!?



まって...なんか
ちんちん変...っ
おしっこ行きたいよおっ...!

やめ...
どいてえ...



やめろって!
バカ!

いーじゃん
透けてて
気になったんだ

見せてよー

乗っかるな!
重い!!



そして
ある日ー

ねー

むつみの乳首って
何でピンクなの?



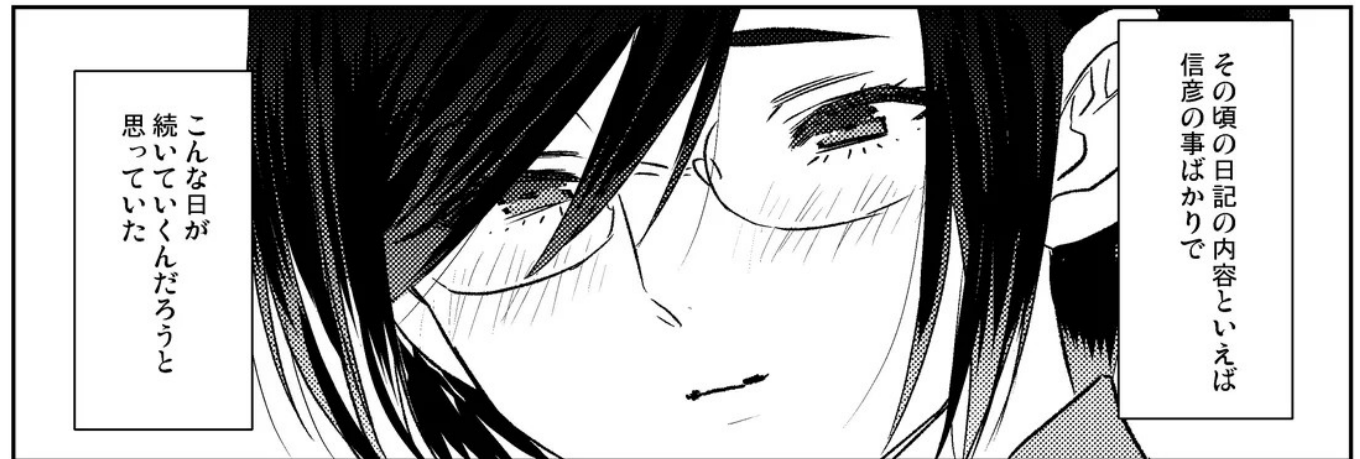


だから、自分と対話をするように
その日あったことを
日記につけるのが常だった

月 27日
今日はいま
信彦とい
だから



僕の両親は
仕事で忙しく留守にしがちで
小さいころからあまり話を
聞いてもらえなかった



その頃の日記の内容といえば
信彦の事ばかりで

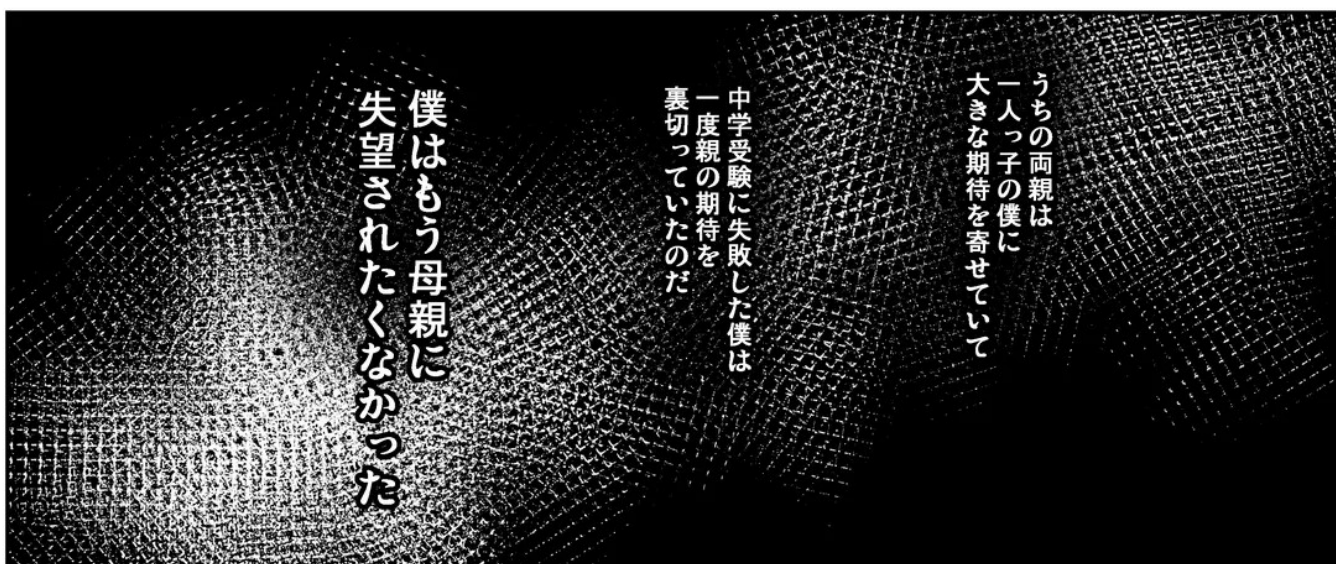
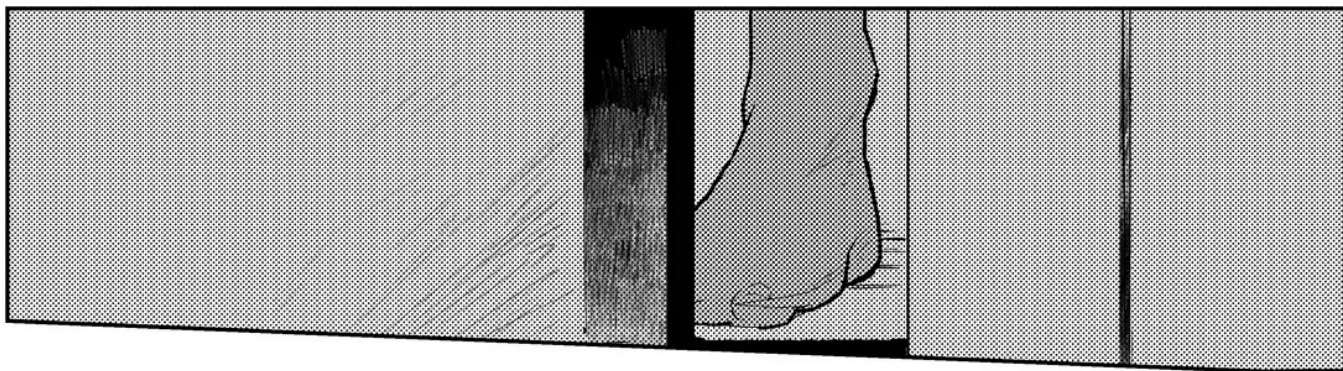
こんな日が
続いていくんだろうと
思っていた

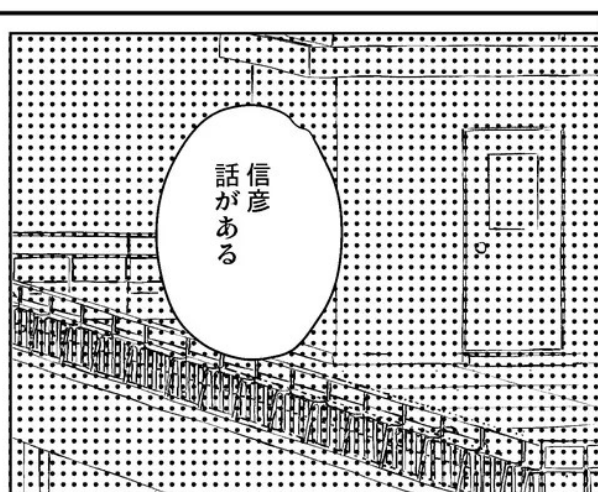


両親がいないと思い、
いつものように
家で信彦と過ごした時…



だけど
ある日…

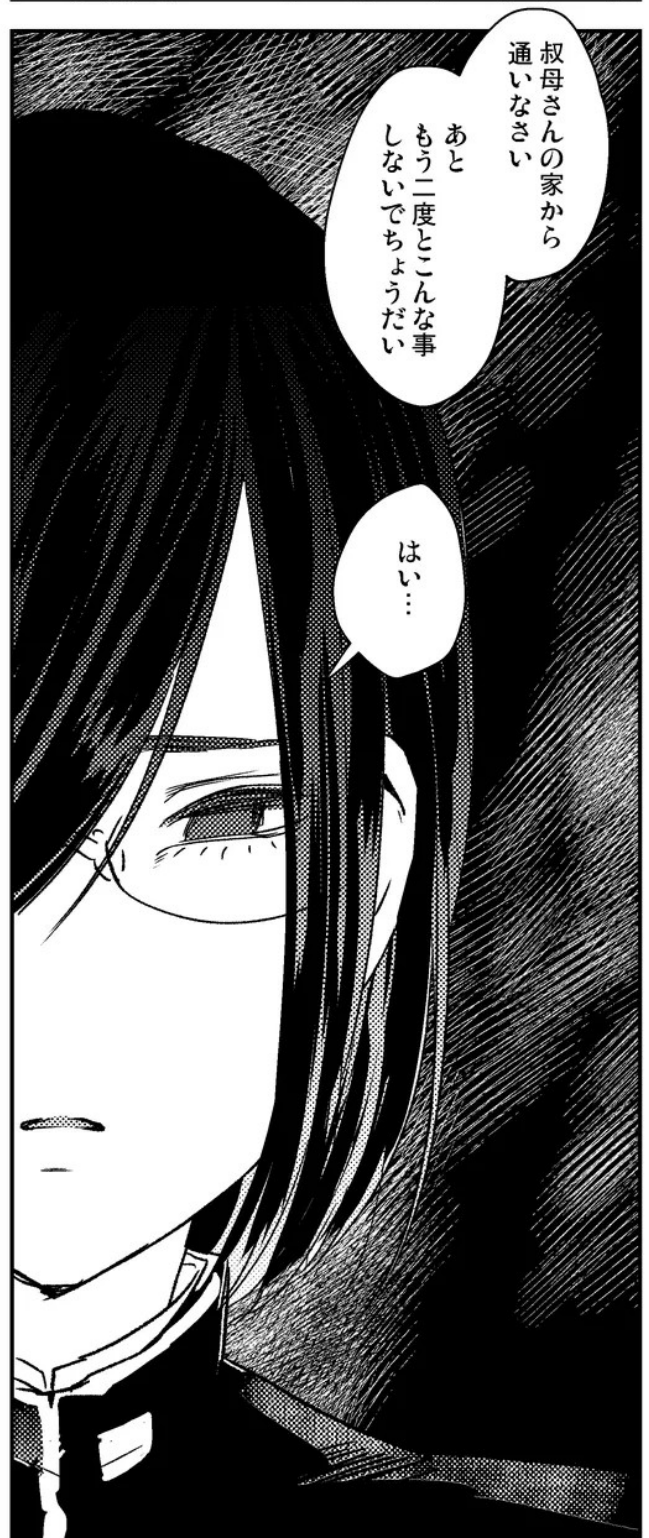






どうしたんだよ
急に!
オレ何かした...?









もう一回
ちゃんと
話がしたくて...

本当は
嬉しくて



泣いてしましそうで



母さん!?
なんで学校に...

今は叔母さんの
家にいるはずじゃ...!

後で先生に
ご挨拶に
行きますから

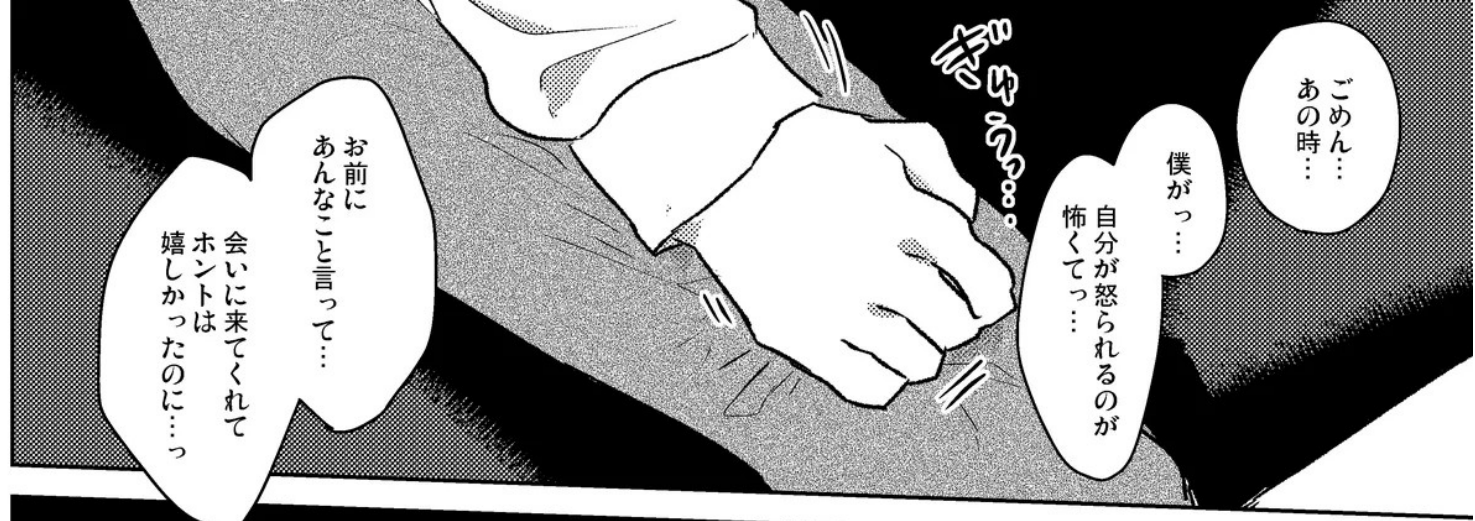


でも

のぶ...



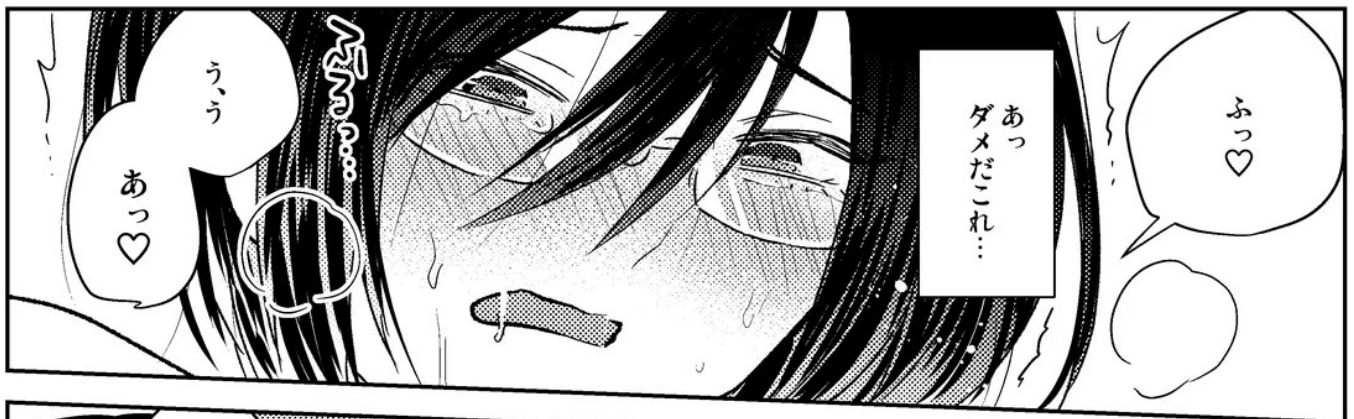
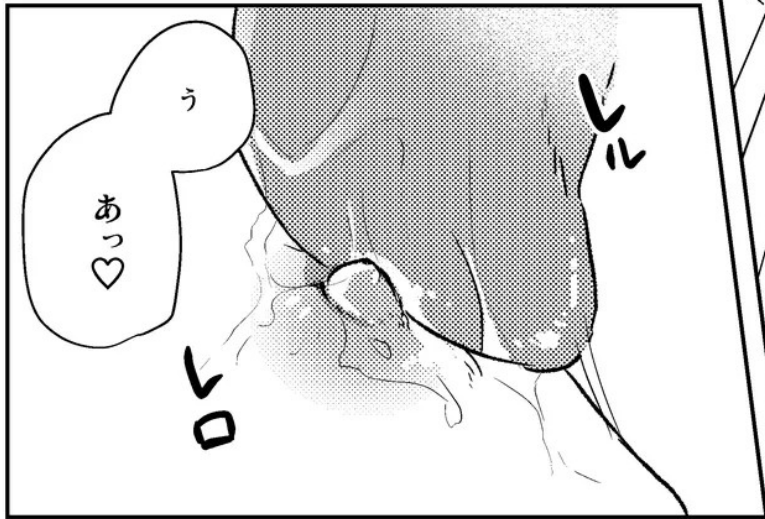




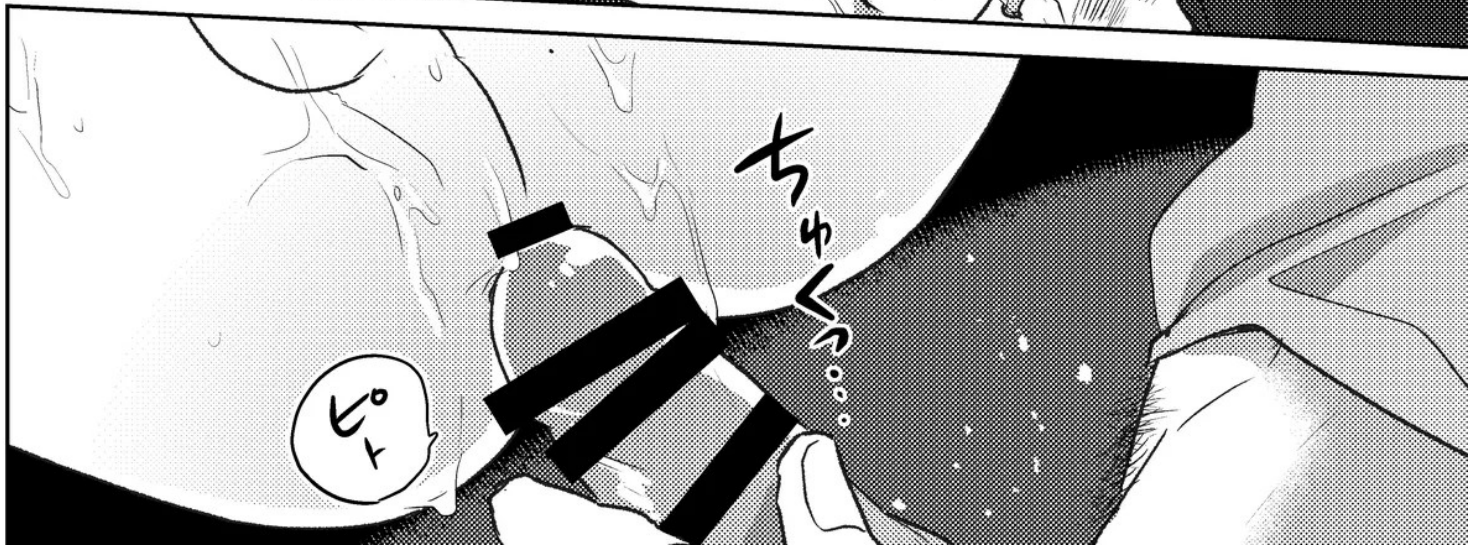














その後の事は
記憶が曖昧だが

十数年ぶりに信彦と
何度も何度も身体を重ねて
しまっていたらしい――



ん…

ううん…





だって…
男同士だしやっぱり…

こんなの…
ムリだよ……

…お前さあ
他のやつと付き合おうとしたけど
無理だったんでしょ？

まどなかつたとか
言ってたじゃん

あんな泣いたって事はさあ
後悔してるんじゃないの？
散々悩んだんでしょ？

…っ
でもっ…！

もう諦めて
オレのものになりなよ

ギョウっ…

オレの事嫌いじゃないって
言っただけ？

今でも

昨日の夜
散々ごめんなさいって言ったよね？
なのにまた逃げるつもり？

謝罪の
気持ちがあるならさあ

どうすればいいか
わかってるよね？





重ねられた手の温もりが
あまりにもしっくり
くるものだから

多分僕は信彦から
離れられないんだろうなんて
ひっそりと観念したのだった





大事な話をしたのに



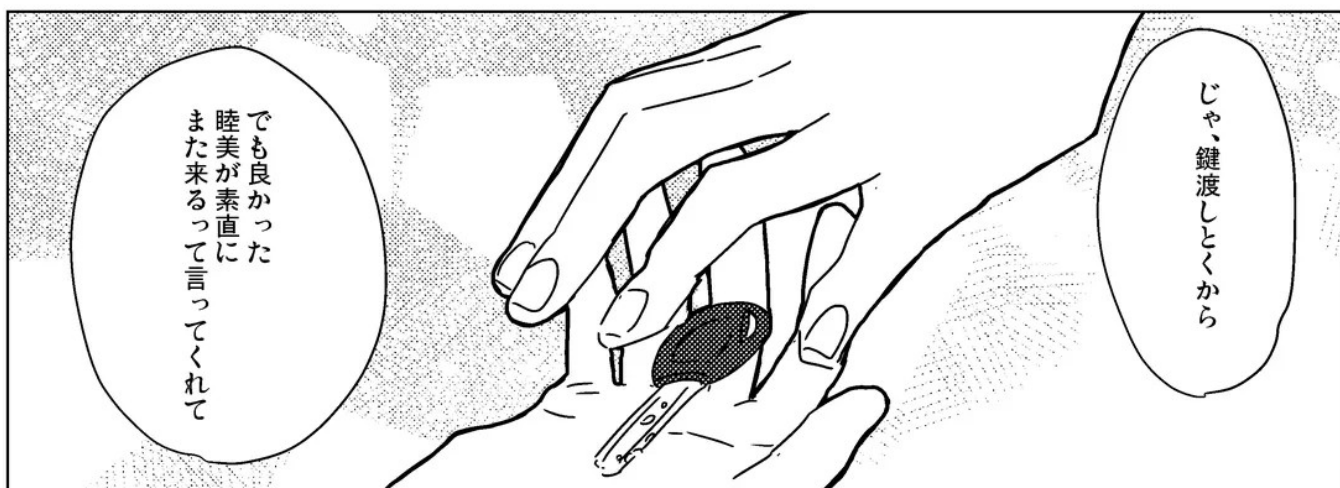
不安の払拭



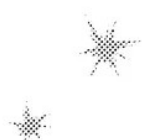
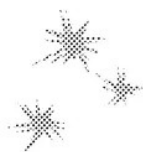
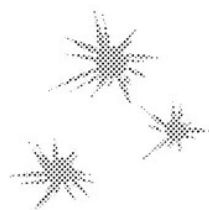
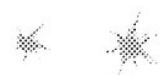
ラストチャンス



絶対に逃さない彦



もう
いちど
その
手を。



この度は本をお手に取って頂きありがとうございます。
黒豆と申します。

今回は、今までにも描いてきた「信彦×睦美」の二人で
再会してヨリを戻すまでのお話でした。
今までこういう雰囲気の話ちゃんと描いたことがなかったので
色々新鮮だったな～と思います。

ぼんやりと「こういう感じかな～」と思っていた二人の再会編が
ちゃんと形になった…と思うとなんとなく不思議な気持ちです。
色々手探りではありましたが、少しでも楽しんで頂けると幸いです。

この二人を含む四人のお話の総集編「純情インモラル」が
同日に発行されています。性描写が多めですが、ご興味がありましたら
そちらもどうぞよろしくお願いいたします。

余談なのですが、睦美は高校卒業後親の納得する大学、会社に入って
その後は一人暮らしをして実家には殆ど帰っていません。
「社会人になるまでは親の望み通りにしたけど、これからは自分で決めて生きたい」
と、自分なりに親との決別をしています。

ここまで読んでくださってありがとうございました！
また次回の本でお目にかかりましょう。

黒豆



←感想箱はこちら！



Mail : kuromame0000000000@yahoo.co.jp

Twitter : kuromame0000000

Pixiv : 5823999

SpecialThanks!

表紙デザイン：きよじ氏

背景協力：碓井ツカサ氏

発行：2018/08/11

印刷所：栄光印刷

もう いい その 手を。

——その出来事は今も俺の心の中でささくれになっている——

「本当は好きでもなんでもなかったんだからな」。

中学生時代恋人だった睦美とバーで再会した信彦。

彼女にフラれ酔いつぶれていた睦美を介抱する信彦に、

睦美は過去の真実を話し始める・・・。